

機関誌編集委員会(第4回)議事録

(平成27年6月12日(金) 楽友会館 午後4時から6時)

出席 : 藤井義博(藤女子大学)、苗村育郎(秋田大学)、吉川弘明(金沢大学)、小倉俊郎(岡山大学)、
工藤欣邦(大分大学)、川村孝(本部理事)

欠席 : 鈴木芳樹(新潟大学)、久保田 稔(関西学院大学)、

総会に引き続き、吉川委員長を議長として開会。事務局から配付の議事日程に従って議事を進行した。

1. CAMPUS HEALTH 52(2)の編集報告

委員長より52(2)の編集報告及び6月中に発送予定である旨報告あり、全員異議なく了承した。

2. 審議事項について

- (1) 論文の日本語の末尾に、1. 受理した日付、2. 掲載を許可した日付 を掲載することについて
全員異議なく了承した。
- (2) 査読結果用紙の文言を「別紙1」のとおり変更することを、全員異議なく了承した。
- (3) 原稿投稿者に投稿チェックリスト(別紙2)の提出を義務づけることを全員異議なく了承した。
なお、チェックリストは投稿規定に付記する(投稿規定を改定する:別紙3)。
- (4) 特集原稿の査読依頼文の形式について(別紙4)のとおり変更することを全員異議なく了承した。
- (5) リポジトリ登録について
現状は、リポジトリ登録は検討中ということになっている。今後、保健管理協会理事会の検討事項として、協会全体の方針を決めることになった。
(川村理事よりの検討要請事項)
- (6) CAMPUS HEALTH をアクセス権を制限して協会のウェブページに掲載することについて、全員異議なく承認した。
- (7) それに加えて会員校にはCD-ROMもしくはSDカードを配付することについて委員で相談の上、その必要はないとの判断になった。
- (8) いずれの場合も、各号発刊ごとに、目次、およびそれに加えて表題から抄録までの部分(≒主要記事・論文の1ページ目)を印刷したものを会員校に送るという提案についてメール、もしくはメールリングリストを利用して、案内することが提案された。また、会員校に通知するのみでなく、各地方部会の保健管理担当職を通じてメールを送ることが提案された。
- (9) 希望者に経費自己負担で製本したものを提供することについて、製作費用を印刷業者に確認した上で、可能であれば対応することとした。
- (10) Jステージでの公開について検討した結果、準備期間(2.3年)は協会HPのみで公開し、CAMPUS HEALTH 発行半年後程度でJステージにて公開するよう準備を進めることとし、全員異議なくこれを了承した。なお、Jステージに公開するようになったのちも、協会HPでの公開は継続することと了解された。
- (11) 過去の機関誌の電子化について検討した結果、事務局の保存スペースがないため電子的に保存する方向で進めるが、一般公開は行わず希望者のみに配付することとし、全員異議なく了承した。
- (12) 53(2)号(平成28年5月発行予定)の特集テーマについて
ウェブ委員会吉原先生より特集テーマ「保健管理業務のIT化」の提案があり、全員異議なく了承した。

以上

(別紙 1)

(第 1 回査読)

第 査読者のコメント (原著用)

著者名: _____

論文名: _____

..... 切り取り 切り取り

査読者氏名 _____

(編集委員長へのコメント) ※特になければ結構です。

[本文：査読結果]

(必須) ※問題がなければチェックを入れてください。

倫理規定に抵触していないことを確認しました。

(必須) ※いずれかに○をお願いします。

・ 1) 受理、 2) 軽度の変更を要する、 3) 大幅な変更を要する、 4) 受理できない

・ 1) 査読者による第2回査読要 2) 査読者による第2回査読不要 3) 編集委員長に一任する

..... 切り取り 切り取り

[本文：審査内容]

コメント

..... 切り取り 切り取り

[英文抄録：査読結果] (必須) ※いずれかに○をお願いします。

1) 受理、 2) 軽度の変更を要する、

3) 大幅な変更を要する (native speaker またはそれに準ずる者による再度のチェックを要する)

..... 切り取り 切り取り

[英文抄録：審査内容]

コメント

(別紙2)

CAMPUS HEALTH に投稿する会員各位 投稿論文チェックリスト

投稿前に以下の点をチェックの上、原稿をお送りください。

- 筆頭執筆者及び **corresponding author** は、本協会会員であるか？（第一種会員所属大学の教職員・学生を含む）（依頼原稿の場合は会員以外でも可）。
- 原著は他誌に未掲載であるか？
- 原稿は、本協会ホームページにある投稿用フォーマットを使用したか？
- 図表、グラフ等も投稿用フォーマット中に入力されているか？
- 投稿規定の「承諾確認書」に著者全員の署名を付し同封したか？
- 研究対象者に文書または口頭で 同意を得たか？
- 著者の所属機関の倫理委員会の承認を得た研究に関して、その旨を「方法」に明記したか？
- 症例の記述に際しては、匿名性に配慮したか？

《原著論文に関して》

- 「要旨」（600 字以内）を付け加えたか？
- 「キーワード」5 語以内を付け加えたか？
- 構成を「はじめに」、「対象と方法」、「結果」、「考察」、「結語」、「文献」の順に配置したか？

《英文抄録》

- 「表題」、「著者名」を付けたか？
- 筆頭著者には、肩書き（Dr., Prof., Mr., Ms.）を明記したか？
- 「所属および所在地」を記載したか？
- 「Keywords」（日本語のキーワードに対応する英語）を付けたか？
- 英文抄録は 200 語以内となっているか？
- Native speaker 等による英文校正を受けたか？
- 論文は投稿用テンプレートを使用して、本文、図表、文献、英文抄録などを含め、全体で 6 頁以内になっているか？

《表紙》

- 表題、著者名、ランニングタイトル（25 字以内）を記したか？
- 下段に所属および所在地、筆頭執筆者または **corresponding author** の連絡先住所、電話番号、FAX 番号、電子メールアドレスを記したか？

《章、節などの区分》

- 次の原則に従っているか？ 【I. II. III・A. B. C・1. 2. 3・a. b. c】

《略語》

- 略語については、本文中の最初に出たところで フルネームを入れたか？（専門用語の解説についても同様とする。）

《文献》

- 以下の決まりを守っているか？
引用箇所の右肩に上付きで、1)、2)のように引用順に番号で 示し、原稿末尾に下記の形式で 番号順にまとめて記載すること。文献数は 20 件以内とする。雑誌の略号は INDEX MEDICUS の表記に従い、それがないものはフルネームで記載する。
著者は 3 名までとし、それ以上の場合には以降を省略し、英文では「et al.」、和文では「他」を付する。
原則として、インターネットホームページは文献として認めない。

《図（写真）、表》

- 以下の決まりを守っているか？
図、表、写真はそのまま印刷できる鮮明なものに限り、カラー印刷やトレーシングは採用しない。挿入箇所を明瞭に原稿欄外に指示する。

責任著者 署（自署）： _____

日付（西曆）： _____ 年 _____ 月 _____ 日

(別紙 3)

CAMPUS HEALTH(2) (公益社団法人全国大学保健管理協会機関誌) 投稿規定

(2015年7月改訂)

1. 投稿資格

筆頭執筆者及び corresponding author は、本協会会員とする（第一種会員所属大学の教職員・学生を含む）。ただし、依頼原稿の場合は会員以外でも可とする。

2. 内容

原著については未掲載の論文とする。

編集は原則として特集を中心とし、それに加え、健康管理、医療、教育などに関する論文およびサマリー、所感、トピックス、行事予定・報告、各学会・分野の動向・紹介、追想文、追悼文、健康相談、書評などとする。

3. 論文の受付・受理および掲載

- 1) 原稿は、本協会ホームページにある投稿用フォーマットを使用し、図表、グラフ等もフォーマット中に入力されたもののみ受付けるものとする。電子原稿を本協会事務局にメールにて添付送信すること。投稿規定の「**投稿論文チェックリスト**」に**チェック、責任者署名を付し**、「承諾確認書」に著者全員の署名を付し、原稿送付時に**同送**すること。
- 2) 対象者などに文書または口頭で同意を得たもの、および著者の所属機関の倫理委員会の承認を得たものは、その旨を方法のところに明記すること。また症例記述については匿名性を最大限に配慮すること。
- 3) 論文掲載の採否は2名以上の査読者の審査結果に基づき編集委員会が決定する。査読者は本会の会員大学の保健管理施設教員および推薦された専門の教員・研究者の中から編集委員会が選定する。
- 4) 論文掲載の採択が本協会から通知されたら、最終原稿を事務局に送付すること。
- 5) 本誌ならびに本協会の採択するインターネットホームページ上に掲載した論文の著作権は本協会に所属する。
- 6) 本誌に掲載した論文の無断転載を禁ずる。

4. 論文の形式

《原著論文》

原則として「要旨」600字以内、「キーワード」5語以内、「はじめに」、「対象と方法」、「結果」、「考察」、「結語」、「文献」の順に記載すること。

英文抄録には「表題」、「著者名」（筆頭筆者については肩書き（Dr.・Prof.・Mr.・Ms）を明記のこと）、「所属および所在地」、「Keywords」（日本語のキーワードに対応する英語）、「Abstract」200語以内をこの順に記載すること。

英文抄録は native speaker によるチェック、もしくはそれに準ずるチェックを受けること。

《原著論文以外》

特に形式を定めない。

(以下省略)

(別紙 4)

査読者 各位

公益社団法人全国大学保健管理協会

機関誌編集委員会委員長 吉川 弘明

特集原稿の査読について（依頼）

5月発行予定の CAMPUS HEALTH (2) 特集「」にご寄稿いただきました添付の原稿について査読方お願いいたします。

査読結果は、筆者にわかりやすいよう、添付の別紙にまとめていただき、メールに添付してご回答願います。なお、特集は原著形式ではありませんで、念のため申し添えます。

また、この特集原稿は当委員会より依頼しご寄稿いただいたものですので、内容の修正は軽微とさせていただくようご高配のほどお願いいたします。

ご多忙中恐縮ですが、編集の都合上、月 日 () までにご回答いただきますようお願いいたします。

第1査読者は編集委員長とさせていただきますので、ご了承ください。

なお、下記の当委員会編集方針をご了解の上、査読方宜しくお願いいたします。

「当委員会では、CAMPUS HEALTHを大学保健管理業務担当構成員にとっての教育・啓発書の雑誌と位置づけ、その意味で他の医学雑誌とは異なる柔軟な編集と構成を行う必要があることを委員の総意として了承したところであります。

つきましては、当委員会の編集方針をご理解の上、可能な限り掲載可とする方向でご指導・ご教示賜りますようお願いいたします(ただし、掲載不適合と思われるものや大幅な修正が必要と思われる場合は、忌憚なくその旨ご回答ください。)

以上何卒よろしくお願い申し上げます。

公益社団法人全国大学保健管理協会事務局

〒606-8501

京都市左京区吉田本町 京都大学内

(Phone)075-752-5515 (Fax)075-771-3841

(E-mail) juha-adm@umin.ac.jp (担当: 三木)